



社会医療法人智徳会

未来の風せいわ病院

地域医療連携室ニュースレター

No.29 令和2年11月発行
〒020-0401
盛岡市手代森9-70-1
電話番号 019-696-2055
FAX 番号 019-696-4185

ごあいさつ



副院長
佐々木 浩行

平素より当院の運営にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。
2020年は東京オリンピックの年のはずでしたが、2019年末より中国武漢市から新型コロナウイルスが発生し世界的パンデミックとなり、人類にとって1929年世界大恐慌以来の大きな経済危機を迎えています。アフターコロナの世界は元通りになることはないと言われており、ウィズコロナを見据えて各国は模索し始めており、日本においてもGo Toキャンペーンが始まり、人の移動が緩和され経済が動き始めましたが、感染が拡大しています。岩手県では、しばらく奇跡的に全国唯一感染者ゼロ県が続いておりましたが、7月29日に初めて感染者が確認されて以来、11月25日現在、累計162名、入院者79名、宿泊療養者16名、死亡者1名、退院・療養継続者64名、入院等調整中が2名となっています。政府は25日、新型コロナウイルス感染症対策分科会を開催し、尾身茂会長は感染者の急増などを示す「ステージ3」に相当する地域を対象に、それ以外の地域との人の往来をなるべく控えるように要請しました。加えて、感染が拡大する各都道府県に対して「年末年始を穏やかに過ごすため、この3週間に集中して早期に強い措置を講じること」を求めました。新型コロナウイルスは、当初、未知の怖いウイルスでしたが、ワクチンの開発などが進み、徐々にその性質や弱点が分かってきています。

当院でも、クラスター発生した病院を教訓にして、患者さん及び職員を守るために、フェーズ表の作成、問診票の作成、電話診察、Zoomによるケア会議、サーモグラフィーカメラの設置、受付や診察室にアクリル板、ビニール仕切り板設置、マスク・消毒・換気の徹底、空気清浄機設置、感染防御備品の準備など、考え得るありとあらゆる対策を講じておりますが、ウイルスという見えない敵との戦いで、緊張感が日増しに募る一方、緊張疲れで見落としも出て来ているように思います。過度に恐れず、油断せず、コロナの弱点を見据えて有効な対策を講じたいと思っていますところ です。

当院は、2016年より精神科救急病棟、地域移行機能強化病棟、2019年より精神科急性期治療病棟を立ち上げ、地域の皆様の医療、福祉に貢献できるように努めてまいりました。コロナ禍にあって、地域の皆様と共に、この難局を乗り越え、地域の医療、福祉に一層尽力してまいりたいと思っておりますので、今後とも何とぞご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

基本理念

すべてのひとがいきいきと自分らしく生きていける地域社会づくり

8つの基本指針

1. 私たちは、常に笑顔絶やさずことなく最高のサービスを提供します
2. 私たちは、「ひとの心の痛みに涙する」温かく深い人間性と豊かな感性を磨きます
3. 私たちは、いのちの尊厳と基本的人権を尊重します
4. 私たちは、社会的使命をもってよりよい地域社会づくりに努めます
5. 私たちは、職業人として技術と資質の向上に努めます
6. 私たちは、よりよい職場づくりのために対話と相互理解に努めます
7. 私たちは、共に働く仲間たちに感謝し、自らの仕事に誇りを持って働きます
8. 私たちは、高い志をもち、我が国を代表する病院・施設づくりに努めます

トピックス

今回は、栄養管理科、訪問看護ステーションせいわ、地域医療連携室からです。

■栄養管理科

【行事食の取り組みと調理師の人材育成について】

当院の栄養管理科は管理栄養士5名、栄養士1名、調理師24名の職員で構成されています。給食部門ではニュークックチルシステムを採用しており徹底した衛生管理と安全で温かい食事の提供を可能にしております。

今回は行事食の取り組みと調理師の人材育成についてご紹介いたします。患者様のニーズに添ったお食事を提供するべく約6年前から行事食の提供を始め、現在では毎週金曜日の行事食に加え水曜日は隔週で麺・パン献立というスタイルに定着しました。患者様を対象とした嗜好調査では例年、カレーライスやラーメン、サンドイッチ等の変わり主食を要望する意見が多数あることから、それらのメニューを中心に趣向を凝らしたメニューを多数展開しています。患者様からは「カレーの日が楽しみだ」「行事食をもっと増やしてほしい」「ハンバーガーや牛丼を入院中に食べられるとは思わなかった」等の声をいただいています。



～行事食の一例～

ニュークックチルや行事食に対応できる調理師の人材育成にも力を入れています。調理師主体の勉強会や献立検討会議を毎月行い、日々技術の向上に努めています。勉強会では衛生管理や厨房機器の取り扱い、炊飯やクッキングのポイント等をテーマに担当の調理師が講義、質疑応答の流れで行っており互いに理解を深めています。献立検討会議では新メニューの調理方法の共有、残菜調査の結果から改善の余地のあるメニューの食材や調理方法を検討し摂取量改善に繋げています。

今後も科内目標である“高揚感に包まれるような発想豊かな行事食”と“心身の早期回復の一助となる食事作り”をモットーに業務に邁進いたします。また、病院スタッフ・関係機関の皆様にもご協力を頂きながら、医療人としての役割を果たして行きたいと考えておりますので宜しくお願い申し上げます。



～勉強会の様子～

■訪問看護ステーションせいわ

平素より関係機関の皆様には大変お世話になっております。

訪問看護ステーションせいわは、保健師3名、看護師9名、事務員1名で盛岡市、矢巾町、紫波町、滝沢市にお住まいの方とご家族を対象に、服薬管理や病気との付き合い方、対人関係による悩みなどの相談、日常生活の支援等を行っております。また、関係機関と連携を図りながら対応させていただいております。

これからも、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、皆さまがその人らしく地域で暮らしていけるよう訪問看護してまいりたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

訪問看護の依頼、相談は電話にて承っております。

電話番号：019-675-1250

平日：8：30～17：00 担当：三上



～訪問看護ステーションせいわスタッフ～

■地域医療連携室



地域医療連携室師長
兼外来師長
森田 真由美

日頃より大変お世話になっております。

11月から地域医療連携室師長及び外来師長兼務となりました森田です。日頃、低年齢のお子様から高齢の方まで多くの方のご紹介をいただきありがとうございます。患者様ご本人、ご家族、そして関係機関の皆様が安心してご相談いただけるように取り組んで参りたいと思います。私自身慣れないことが多く、関係機関の皆様にはご迷惑をおかけすることがあると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

【お願い】

地域医療連携室では小学生から高校生の初診患者様について、ご家族から学校情報取得の同意を得られた方に関しまして「学校生活状況報告書」を学校からいただいております。

医療機関の皆様からご紹介をいただいた際にはお手数をおかけいたしますが、ご家族に学校情報取得の可否と通学されている学校名のご確認にご協力お願いいたします。



～地域医療連携室スタッフ～

■学校生活状況報告書	
令和 年 月 日 記入	
学校名	(年 組) 氏 名
① 就学前情報・出身小中学校からの情報	
② 生活状況	
・在籍数： 人 × クラス □情緒学級 □知的学級 □肢体不自由学級	
・欠席日数等(月 日現在)：欠席 日 遅刻 日 早退 日	
・エピソード	
③ 学習状況	
成績等：	
得意教科：□国語 □算数数学 □社会 □理科 □英語 □図工美術 □音楽 □技術家庭 □体育	
苦手教科：□国語 □算数数学 □社会 □理科 □英語 □図工美術 □音楽 □技術家庭 □体育	
身体の巧緻性の困難さ：□あり □なし 手指の巧緻性の困難さ：□あり □なし	
書字の困難さ：□あり □なし 計算の困難さ：□あり □なし	
その他	
④ 対人関係	
コミュニケーションの困難さ：□あり □なし	
その他	
⑤ 部活動状況等	
⑥ 家族状況	
⑦ 諸検査結果	
⑧ 連携している関係機関	
⑨ 学校での支援状況	
⑩ 学校としての課題・相談したいこと	
報告者氏名	

～学校生活状況報告書～

～新規の受診・入院相談～

019-696-2055 にお電話下さい。

相談時間 平日：9:00～16:00

FAX:019-696-4185

初診・再診の予約制を実施しております。電話対応した事務員に地域医療連携室とご指名ください。はじめての受診・入院相談を地域医療連携室がお受けいたします。受診の際には、下記URLから患者紹介FAX申込書を別途ダウンロードしてお使いください。

URL：<https://mirai-seiwa.com/chiikiiryorenkei/iryokikan>

外来担当医

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
新患担当	佐藤医師	八重樫医師 伊藤医師	田嶋医師	佐々木医師 菊地医師 鈴木医師	遠藤医師	再診のみ 第1・第3 佐々木医師 第2・第4 田嶋医師
再診担当	菊地医師 鈴木医師	田嶋医師 智田医師 佐藤医師	佐々木医師 遠藤医師	智田医師	八重樫医師	第2・第4・第5 遠藤医師

診療時間

月曜日～金曜日	8:30～17:00
土曜日	8:30～12:00
休日	日曜・祝日・お盆(8/14～16)・年末年始(12/29～1/3)

病院へのアクセス



社会医療法人智徳会

未来の風せいわ病院

〒020-0401 岩手県盛岡市手代森9-70-1

TEL：019-696-2055(代)

FAX：019-696-4185

<https://mirai-seiwa.com>

バス

●長岡線・日詰駅前行き

盛岡駅（5番）発又は盛岡バスセンター（アレヴェール）より乗車、手代森ニュータウン北口降車（約20分）バス停より徒歩5分

●日赤経由・ふれあいランド経由川久保線、乙部線手代森ニュータウン南口行き又は乙部行き

盛岡駅（5番）発盛岡バスセンター（アレヴェール）経由、手代森ニュータウン北口降車（約20分）バス停より徒歩5分

●中央線・都南の園営業所行き

盛岡駅（5番）発盛岡バスセンター（アレヴェール）経由、手代森ニュータウン入口降車（約30分）バス停より徒歩3分



車

●盛岡駅から車で20分

（国道4号・396号経由 都南大橋過ぎセブンイレブン左折後、500m左側）

●東北自動車道 盛岡南ICから車で15分

（県道36号・国道396号経由 同上）

※無料駐車場完備